

善行雑学大学

第 244 回講座のご案内

主催: 善行雑学大学

後援: 藤沢市教育委員会

- 日 時: 2019 年 9 月 15 日(日) 午後 2 時～4 時
- 会 場: 六会公民館ホール
- テーマ: 『即位の礼と大嘗祭』

我が家伝来の絵巻「大嘗会調度絵巻」の紹介

- 講 師: 伊藤 一美氏 (鎌倉考古学研究所理事)

大嘗祭とは、天皇が即位された後の 11 月、2 度目の卯の日に举行されます。この祭りのために特別にしつらえた大嘗宮のなかに、天皇が「米・栗・粟・海の魚・鮑・酒」などを天照大神に捧げ奉り、陛下御自身も神とともに召し上がる祭祀なのです。

古代律令国家の編纂した法律の書『令義解』(承和元・834 年施行)は「養老令」(養老 2・718 年成立)を正式に注釈を加えた書として有名です。そのなかに「神祇令」という祭祀を決めた法令があることが分かります。そこに天皇が即位され、一世一度に限って行う「大嘗」(おおにえ)の記事が載せられています。

「おおにえ」ですから、本来は全国の国司がその儀礼を捧げることが基本であり、その年に新しく収穫した新穀を畿外国郡から調達して大嘗祭を行うものでした。

令和元年 11 月 14 日と 15 日に行われる予定の大嘗祭は、律令以来の伝統を踏まえながらも東西に造られた「悠紀殿・主基殿」二殿合一の中で行われる神事となることでしょう。

新天皇即位の今年、我が家伝来の絵巻「大嘗会調度絵巻」巻 2・3 の一部をはじめて御紹介いたします。神事に使われる御膳や調度品など、ふだんは見ることのできない品物が描かれています。

お問い合わせ先

宮田英夫 TEL:0466-82-0517

※会員以外の一般の方は資料代他として 500 円が必要となります。

《次回 第 245 回講座のご案内》

- 日時: 2019 年 10 月 27 日(日) 午後 2 時～4 時
- 会場: 六会公民館ホール
- テーマ: 『記憶・学習のメカニズムと認知症』

- 講師: 竹居 光太郎氏 (横浜市大 大学院生命医科学研究科教授)

善行雑学大学会員募集中: 何時でも会員になれます。(年齢、性別、住居地 不問)